



「附属中で勉強や探究活動をしたい！」 —第13期生が入学しました—



4月4日(木)第13期となる中学1年生80名が入学しました。入学式では、高校生1年生と一緒に堂々と入場しました。

学校長からは「Seeing is believing. 情報が容易に手に入る時代だからこそ、自分で見て、感じることを大切にしたい。周りの人と交流する中で、視野を広げ、興味・関心を広げていってください。」とお祝いの言葉をいただき、赤地同窓会長からは「遠方から通う人が多いと思うが、様々な時間の使い方ができる。工夫して、充実した中学校生活を過ごして欲しい。」とこれまでの先輩方がどのように工夫して6年間を過ごしてきたか紹介をしていただきました。

新入生歓迎会では、代表のKHさん、KSさんが「附属中で勉強や探究活動をしたいと強い思いで入学をした。ワクワクした気持ちでいる。勉強だけでなく行事も頑張りたい」「公開授業などの先輩の姿をみて自分もこんな風になりたいと思ってきた。中学校の先輩だけでなく、高校生からもたくさん学びたい」と抱負を述べました。また、在校生からは生徒会長のYさんが「僕も、始めは勉強とか、友達ができるかとか不安だった。でも、個性豊かな仲間や楽しい授業で、充実した毎日を過ごしています。困った時は周りに頼って。」と自身の経験を交えながら歓迎の言葉を述べました。附属中ならではの迫力ある中高合同入学式と、机に高く積まれた新しい教科書に圧倒された1年生も今では「授業が楽しい！」と意欲的に取り組んでいます。



第1回授業公開を5月18日(土)に実施します。詳しくは各小学校に配布したチラシまたはHPをご覧ください。お気をつけてお越しください。